

## 戦略的情報通信研究開発推進制度（SCOPE） 平成20年度採択課題一覧

### 【地域 ICT 振興型研究開発】

課 題 名	研究代表者	共同研究者	概 要	研究期間
u-リハビリ空間実現のための歩容 情報センシング  (資料 1)	和田 親宗 (九州工業大学 大学院)	蜂須賀 研二 (産業医科大学) 和田 太 (産業医科大学) 牧野 健一郎 (産業医科大学) 辻 卓則 ((株)ロジカルプロ ダクト) 大多和 丈成 ((株)ロジカル プロダクト) 郡山 太 ((株)ロジカルプロ ダクト) 雪竹 直登 ((株)ロジカルプ ロダクト) 木室 義彦 ((財)九州システ ム情報技術研究所) 家永 貴史 ((財)九州システ ム情報技術研究所)	いつでもどこでもリハビリが可能な「u-リハビリ 空間（ユビキタスリハビリ空間）」の実現のために、 センサや電子タグ、無線通信等の技術の統合により、 歩行リハビリに必要な歩容情報や、歩容を推定でき るデータを実時間で取得するシステムを開発し、こ の装置をリハビリプログラムの中で実証する。	2年
WINDS 衛星を介した災害時バック アップ通信および防災情報通報シ ステムの研究開発  (資料 2)	新井 康平 (佐賀大学)	八坂 哲雄 (九州大学) 面高 俊宏 (鹿児島大学) 疋田 誠 (鹿児島工業高等専 門学校) 藤崎 清孝 (九州大学大学院)	災害時におけるバックアップ通信路として、超高 速インターネット衛星「WINDS」を介した通信路を利 用する手法の検討及び通信品質の向上等に関する実 証実験を行い、地域における災害時のバックアップ 通信路としてWINDS衛星の通信路が有効であることを示す。	2年

課 題 名	研究代表者	共同研究者	概 要	研究期間
離島へき地の在宅介護力向上のための遠隔ケアシステムの開発 (資料 3)	石松 隆和 (長崎大学)	小林 和朝 (長崎大学) 阿部 貴志 (長崎大学) 小栗 清 (長崎大学) 諸麥 俊司 (長崎大学) 田中 基大 (長崎大学大学院)	在宅介護の家庭で利用する介護・福祉用具を無線ネットワークにより接続し、障害者の身体状態及び利用する介護・福祉機器の状態を同時に見守る家庭内ネットワークを開発する。また、離島へき地規模で地域内の介護力向上ネットワークシステムを構築し、離島やへき地における安心安全な介護環境を実現する。	2年
通信帯域に依存しないユニバーサル e ラーニングシステムに関する研究開発 (資料 4)	宇佐川 毅 (熊本大学総合情報基盤センター)	中野 裕司 (熊本大学) 杉谷 賢一 (熊本大学) 喜多 敏博 (熊本大学) 松葉 龍一 (熊本大学) 苮木 禎史 (熊本大学大学院)	中山間地域や離島などブロードバンドが整備されていない地域においても e ラーニングによる学習の機会を享受できるようにするため、ナローバンドの非繁忙時に教育用コンテンツを自動的に同期させる e ラーニングシステムを開発し、教育環境のユニバーサル化の実現を目指す。	2年
非人口集中地域におけるローカルエリア防災情報共有システムの研究開発 (資料 5)	辻 利則 (宮崎公立大学)	長友 信裕 (宮崎健康福祉ネットワーク協議会) 井上 英幸 (アボック(株)) 野澤 裕樹 (アボック(株))	無線 LAN による非人口集中地域のネットワークを用いて、災害時に必要な地区周辺の情報を共有する実効性の高いローカルエリア防災情報共有システムを構築する。本システムは、災害時の通信基盤のみならず、平常時における高齢者等の健康管理システムや地域活性化のための観光情報発信等の基盤となることが期待できる。	2年